

正会員理事候補者選出に関する告示

令和4年2月7日

公益社団法人東京都介護福祉士会
選挙管理委員会

公益社団法人東京都介護福祉士会の正会員理事立候補がありましたので、以下のとおり告示いたします。

定数（10名以上16名以内）に対し、3名の立候補があった。資格を審査した結果、全員が立候補条件を満たしていることが確認された。


立候補者が定数内である為、全員を無投票当選とし、正会員理事候補者と決定した。

《正会員理事立候補者（届出順・敬称略）》

氏名	現役職
望月 太敦	副会長
小幡 真也	理事
永嶋 昌樹	会長

(様式3)

所信表明

会員番号	1304068
ふりがな	もちづき たつる
氏名 (自署)	望月 太敦 

1. 立候補者プロフィール (会の主な活動歴を中心に)

平成26年10月より公益社団法人東京都介護福祉士会理事。平成30年6月より副会長。地域ブロックの組織化や障害福祉に関わる介護福祉士の横のつながりの構築に取り組む。令和3年度では、新たに認定介護福祉士養成研修の立ち上げや東京都福祉サービス第三者評価の新規認証に取り組んでいる。

現：東京都介護福祉士会副会長・地域ブロック統括部長・障害福祉部長

2. 所信表明 (正会員理事に立候補する理由、正会員理事として行いたいこと)

私は、重い障害をもつ子どもたちを支援する中で、介護福祉士は0歳から高齢者まで支援する職種であることを改めて実感しています。一方で、介護福祉士の養成カリキュラムは高齢分野に偏っており、障害福祉分野における介護福祉実践の知見が十分に蓄積されている環境とはいえません。そのため、第一に障害福祉分野で支援を必要としている利用児者や家族、支援に関わる介護福祉士の声を届け、職能団体として介護福祉士の更なる質を高める取り組みをしていきたいと考えています。

第二として、今年度より実施している認定介護福祉士養成研修と第三者評価事業を安定して実施できるようにすることです。認定介護福祉士養成研修は会員の皆さまの関心の高い研修の一つです。東京で受けられる仕組みを整備していきたいと考えています。

そして、私自身が会の活動でとても大切にしている地域の介護福祉士が横でつながりをもつことができる地域ブロックの活性化に取り組んでいきたいと考えています。

3. 勤務先名称および職種内容


社会福祉法人三育ライフ

杉並エリアマネジャーとして、児童発達支援事業所、生活介護事業所、認知症対応型共同生活介護の3事業所を統括しています。また、杉並区立重症心身障害児通所施設わかばの園長として未就学の重症心身障害児が通う児童発達支援事業所の管理者をしています。

【注】所信表明はホームページ等で開示いたしますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

(様式3)

所信表明

会員番号	1304385
ふりがな	おはた しんや
氏名 (自署)	小幡 真也 

1. 立候補者プロフィール (会の主な活動歴を中心に)

平成26年から調布ブロック担当者として活動。

東京都介護福祉士会主催の実習指導者講習会を受講し、その後実習指導者講習会のファシリテーター兼講師として活動しております。また青年部として都内の養成校への出張講座を行うことや広報委員会として広報誌の誌面の構成とリニューアルに向けて携わっております。令和2年度から広報誌の特集記事のインタビューや次世代介護機器導入についての掲載などに力を入れてきました。

2. 所信表明 (正会員理事に立候補する理由、正会員理事として行いたいこと)

今回の理事~~候補~~立候補した理由として、会の活動をもっと参加しやすい環境にしていきたいと思っております。私たちの会は正会員の為に活動しています。しかし多くの会員さんや、非会員の方から何のための会かわからないというお言葉を頂くことがあります。

私は、介護福祉士は常に進化している仕事と資格だと思っております。その時代背景に合わせた関り方や、介護過程を展開した根拠のある介護を提供できる資格だと思っております。常にブラッシュアップし続けるためには、適切な学びが必要です。介護福祉士会はその学びの場が沢山あると私は思っています。私は理事として行いたいことは、参加する活動の場を整備する事、そのための報酬整備を行いたいと思っております。また、今後後輩の育成という部分において、学生との交流機会を持ちたいと思っております。


3. 勤務先名称および職種内容

医療法人社団桐光会 介護老人保健施設フロリアル調布で介護長兼施設ケアマネジャーとして現場業務と管理業務を行っております。

【注】所信表明はホームページ等で開示いたしますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

(様式3)

所信表明

会員番号	1301380
ふりがな	ながしま まさき
氏名 (自署)	永嶋 昌樹 

1. 立候補者プロフィール (会の主な活動歴を中心に)

平成14年度より理事として活動しています。入会当初はさまざまな研修会等に参加し、関東甲信越ブロック研修会や東京都で実施された日本介護福祉士会全国大会等の運営委員を経験しました。また、介護の日に実施される全国一斉介護相談を担当しました。
平成23年度末に当会の理事会で国際協力委員会の設置を提案し、承認後から平成29年度末まで、委員長として国際協力セミナーやシンポジウムを企画・実施しました。
平成30年度より会長に選任され、現在に至っています。

2. 所信表明 (正会員理事に立候補する理由、正会員理事として行いたいこと)

第10回の国家試験に合格してからすでに20数年が経過しましたが、その間、特別養護老人ホームのケアワーカーや介護福祉士養成施設の教員として介護業界に関わってきました。社会の変遷とともに介護という行為・活動・取り組みについての人々の意識や、介護福祉士を取り巻く環境が大きく変化していることを日々感じています。昨今の状況からは、介護福祉士有資格者あるいは介護福祉専門職自身のアイデンティティーが、曖昧になりつつあるのではないかと危惧しています。具体的には、安易(に見えるだけかも知れませんが)な「介護助手」の導入による生活支援技術の矮小化、ICTの導入による介護記録の簡素化(=記録技術の低下)等により、介護福祉士のミッション・役割が有資格者全体に共有されていないような現在の状況を、危機的であると捉えています。
上記のような問題意識から、資格創設時の初心に帰り、「介護」という視点で人々の生活を支える福祉専門職を育てるため、理事として活動させていただきたいと考えました。

3. 勤務先名称および職種内容

勤務先名称：日本社会事業大学
職種内容：教員、社会福祉士・社会福祉主事養成(通信教育科専任)、介護福祉士養成(社会福祉学部兼任)

【注】所信表明はホームページ等で開示いたしますので、ご了承くださいませようお願いいたします。